

学校だより



学校だより9月号
令和3年9月1日
発行者 外日角小学校
TEL 283-0040

笑顔の力で ～すべての人が幸せに～

稻垣 一郎

今日は笑顔についての話です。マスクを付ける生活が2年近く続いているが、最近鏡を見るといつも思うことがあります。マスクをしていない時は、口元を見れば笑顔であることが分かります。しかし、マスクを付けると口元が見えないので、笑顔なのかそうでないのかが分かりにくいということです。人と挨拶を交わしたり話したりする時に、相手が笑顔なのかそうでないのかが分からないと、少し不安な気持ちになりますね。そこで挨拶をする時には、口元だけでなく、目を三日月のように細くして三日月笑顔になるように気を付けています。みなさんも、一度マスクをした鏡の中の自分の顔を見て、ちゃんと笑顔が伝わるか確かめてみてください。もし、笑顔なのにそう見えない時は、三日月笑顔にしてみましょう。きっと、相手が安心するような笑顔になると思います。

さて、私が普段から大切にしていることが、この「笑顔」です。なぜなら、笑顔にはすごい力があるからです。たくさんある笑顔の力のうち、3つ紹介します。

1つ目は、「笑顔は健康につながる」ということです。笑うことで、体の中の血液の流れがよくなったり、免疫細胞の働きが活発になったりして、病気を予防し免疫力を高める効果があることは医学的にも証明されています。いつも笑顔でいることが健康や命を守ることにつながるなんて不思議ですね。

2つ目は、「笑顔は人を前向きな気持ちにする」ということです。顔には脳につながる神経が多くあり、笑うことで脳に信号が伝わって楽しく、前向きな気持ちになると言われています。不機嫌な顔や暗い顔をしていると、前向きな気持ちになりにくくますます暗くなってしまうなど、笑顔は心にも大きく関係しているのです。

3つ目は、「笑顔は周りも笑顔にする」ということです。人は相手の表情に敏感に反応します。人の笑顔につられて笑顔になれば、自分も楽しい気持ちになれるので、笑顔は人から人へと伝染するよう広がっていきます。笑顔の人と一緒にいると楽しい気持ちになりますが、自分の笑顔もまた人を楽しく前向きな気持ちにしているのです。

このように、笑顔でいることは心にも身体にもよいことがいっぱいです。笑顔の習慣が自分や周りの人の幸せな人生につながると考えると、真剣に取り組む価値がありますね。外日角小みんなが笑顔になり、幸せでいっぱいになることを願っています。私も笑顔バッヂを胸につけて頑張りますので、保護者や地域のみなさんも三日月笑顔を実行してみてください。

感染症対策のお願い

現在、全国的にも、石川県においても新型コロナウイルス感染拡大が継続している状況です。朝の検温と健康チェック表の記入の徹底をあらためてお願ひいたします。お子様に、普段より高い熱や頭痛、せきなど、かぜのような症状が見られる場合は、躊躇せず欠席させてください。また、同居のご家族に、発熱、頭痛、せきなどの症状が見られる場合においても、保護者の判断でお子様の登校を控えていただき、その旨ご連絡いただきたいと思います。受診をお勧めします。

また、毎朝登校してきた児童には、玄関の受付において一人ずつ用紙を提出してもらいます。教職員が記録された用紙をチェックし、熱が高いことがわかった場合や用紙を忘れるなどして、あらためて検温したときに37.5°C以上あったとき、または37.5°C以下であっても平熱よりも高く、具合が悪そうなときは、学校にとめ置かず、保護者にご連絡いたしますのでお迎えをお願いします。

なお、医学的な観点から、マスクは不織布の素材をお勧めします。ハンカチは毎日洗って交換してください。

作品展について

例年、9月の初旬に行っております保護者を対象とした夏休み作品展は開催しません。会場が密になった場合、感染のリスクが高まる可能性が出てくるためです。ご了承いただきますようお願いします。なお、児童向けには、学級ごとに分散して鑑賞する機会を設定するなどして、夏休み中に努力して仕上げた作品の披露を行いたいと考えています。

運動会（9／25）に関するお知らせ

前回のお知らせで、運動会の参観人数は、各家庭につき2名でお願いをしておりましたが、今後の新型コロナウイルス感染症の状況によっては、1名以下に変更させていただくこともあります。1週間前の石川県、かほく市の感染状況に応じて人数を決定し、あらためてお知らせします。さらに、運動会開催の有無や開催方法についても再検討する可能性があります。児童の健康と安全のため、ご了承いただきますようお願いいたします。